

獨協大学キャンパス 2025年度CO2排出量実績(対基準排出量比)報告

【はじめに】

以下、2025年度の獨協大学キャンパス(埼玉県草加市学園町1番1号)における使用エネルギー起源のCO2排出量を埼玉県地球温暖化対策計画制度に準じて算出。また同制度で設定済みの基準排出量と比較したものである

【2025年度の結果について】

埼玉県地球温暖化対策計画制度における基準排出量比  
2025年度単独で **58.4 %** **削減** を達成

【計算について】

1) 基準排出量について

2026年5月11日時点で、獨協大学キャンパスの基準排出量は以下の通りである

[基準年度]

2004年～2006年(平均値)

[基準排出量]

5489 t-CO2

2) エネルギー使用量

電気使用量	4,448	(千kWh)	
都市ガス使用量	720,660	(Nm3)	←←← 745,520 m3
軽油使用量	0	(kL)	※実使用 0 L

3) エネルギー起源CO2排出量(埼玉県条例係数適応)

電気分	804	t-CO2	← 排出量のうち60%をグリーン証書で無効化
都市ガス分	1,478	t-CO2	
軽油分	0	t-CO2	
合計	2,282	t-CO2	

4) 再生可能エネルギー利用

太陽光発電自家消費	410,274	(千kWh)
保守的な算定(×0.95)	389,760	(千kWh)
削減CO2	176	t-CO2
上記の50%	88	t-CO2

5) 2025年度埼玉県地球温暖化対策計画条例・報告予定の「エネルギー起源CO2排出量」

実排出量	2,282	t-CO2	← 第三計画期間で終了？
再生可能エネルギー分		t-CO2	
エネルギー起源CO2	<b>2,282</b>	t-CO2	

[計算式] 削減分(t-CO2) ÷ 基準排出量(t-CO2) × 100  
削減比率 58.4 %

以上